

周南市の概要



徳山下松港



大島干潟の概要 (干潟造成の事業背景)

大島干潟は、徳山下松港内の浚渫土砂を活用し造成された約29haの人工干潟(平成29年度完成)です。干潟の造成後より、アマモ場・コアマモ場が新たに形成されてきており、現在までに、多様な生態系が構築されてきています。

- 目的：徳山下松港における航路泊地整備の促進と、瀬戸内海で喪失した浅場の再生に資すること等
- 内容：新南陽地区の航路泊地整備に伴い発生する浚渫土砂を活用。約29haの人工干潟
- 期間：平成15年度から29年度まで（中国地方整備局）
- 現在：平成30年3月に国から市へ移管し、周南市にて管理
- 安全性確認調査結果：底質調査分析において安全性を確認済

大島干潟（現況写真）

